

## 司法試験の在学中受験資格

司法試験法の改正により、令和5年から司法試験の在学中受験が認められます（令和3年改正後の司法試験法施行規則3条）。司法試験の在学中受験資格は以下のとおりです。

- ①法科大学院の課程に在学していること
- ②司法試験実施の前年度終了時まで所定科目単位を修得していること
- ③司法試験実施の年度内に法科大学院の修了要件を満たさないことが明らかでないこと

②の所定科目については、司法試験法施行規則で以下のとおり定められています。

- A)法律基本科目の基礎科目：30 単位以上
- B)法律基本科目の応用科目：18 単位以上
- C)選択科目：4 単位以上

具体的には、A)は、神戸大学大学院法学研究科規則別表第3のイ 法律基本科目(1)基本科目から30単位上、B)は(2) 応用科目から18単位以上、C)はロ 展開・先端科目のうち、要件欄に「4 単位 選択必修」、「注1」と記載された科目から4単位以上になります。

既修者コースについては、入学時に認定される法律基本科目の単位がA)に相当します。ただし、履修免除試験で不合格の科目があった場合、30単位から当該科目（行政法基礎、民事訴訟法基礎、刑事訴訟法基礎）を除外して単位認定するため、これらの科目全ての単位を修得しないと30単位にならないことに注意してください。また、(2) 応用科目とロ 展開・先端科目の一部は3L（※）配当科目となるため、2L終了時に②を満たすには、2L配当科目からB)とC)を満たす必要があります。

上記②を満たしていても、原級留置で3Lに進級できない、あるいは3Lに進級してもすぐに休学すると、受験年度内に3L必修科目を修得する見込みがないため、③を満たさず、在学中受験資格は認められません。

また、受験年度に退学・除籍等で法科大学院を離籍した場合には、①及び③を満たさないため、在学中受験資格は認められません。なお、在学中受験資格での司法試験合格者については、法科大学院修了が司法修習の要件となりますので、受験後も退学・除籍等で離籍することは避けてください。

※未修者コースの第1年次、第2年次、第3年次をそれぞれ1L、2L、3Lと呼び、既修者コースの第1年次と第2年次をそれぞれ2L、3Lと呼びます。

別表第3 専門職学位課程（法科大学院）

		授 業 科 目	単 位	要 件			
専 門 職 学 位 課 程	イ 法 律 基 本 科 目	(1) 基 礎 科 目	憲法基礎	4	未修コースのみ履修可能	必 修	
			民法基礎Ⅰ	4			
			民法基礎Ⅱ	4			
			民法基礎Ⅲ	5			
			商法基礎	4			
			刑法基礎Ⅰ	4			
			刑法基礎Ⅱ	2			
			法解釈基礎Ⅰ	1			
			法解釈基礎Ⅱ	1			
			行政法基礎	2			未修コース及び第29条第4項 の
			民事訴訟法基礎	4			
			刑事訴訟法基礎	3			
			イ 法 律 基 本 科 目	(2) 応 用 科 目			対話型演習憲法
	対話型演習行政法Ⅰ	2					
	対話型演習行政法Ⅱ	2					
	対話型演習民法Ⅰ	2					
	対話型演習民法Ⅱ	2					
	対話型演習民法Ⅲ	2					
	対話型演習商法Ⅰ	2					
	対話型演習商法Ⅱ	2					
	対話型演習民事訴訟法	2					
	対話型演習刑法Ⅰ	2					
	対話型演習刑法Ⅱ	2					
	対話型演習刑事訴訟法	2					
	家族法	2					
	応用憲法	1					
	応用民事訴訟法	1					
	応用刑事訴訟法	1					
	R&Wゼミ憲法	1			注 1		
	R&Wゼミ民法	1					
	R&Wゼミ商法	1					
	R&Wゼミ民事訴訟法	1					
	R&Wゼミ刑事法	2					
	商取引法	2	自由選択				
	先端実務租税法判例・事例研究	2					
	先端実務独占禁止法判例・事例研究	2					
先端実務知的財産法判例・事例研究	2	4単位 選択必修					
倒産法	4						
租税法Ⅰ	2						
租税法Ⅱ	2						
経済法Ⅰ	2						
経済法Ⅱ	2						
特許法	2						
著作権法	2						
労働法Ⅰ	2						
労働法Ⅱ	2						
環境行政法	2						
環境訴訟	2						
国際法Ⅰ	2						
国際法Ⅱ	2						
国際私法	4						
比較憲法	2						
医事法	1						
金融商品取引法	2						
保険法	2						
民事執行・保全法	2						
経済刑法	2						
口 展開・先端科目	刑事学	2					

	商標不正競争法	1	12単位 選択必修
	国際経済法	2	
	国際取引法	2	
	消費者法	2	
	社会保障法	2	
	A D R 論	2	
	法学研究入門演習	2	
	法学研究論文演習	2	
	R&Wゼミ倒産法Ⅰ	1	注 1
	R&Wゼミ倒産法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ租税法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ租税法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ経済法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ経済法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ知的財産法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ知的財産法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ労働法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ労働法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ環境法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ環境法Ⅱ	1	
	R&Wゼミ国際法	1	
	R&Wゼミ国際私法Ⅰ	1	
	R&Wゼミ国際私法Ⅱ	1	
ハ 基礎法学・隣接科目	現代司法論	2	
	法文化	2	
	法思想	2	
	英米法	2	
	ヨーロッパ法	2	
	アジア法	2	
	中国法	2	
ニ 法律実務基礎科目	ローヤリング	2	4単位 選択必修
	エクスターンシップ	2	
	公法系訴訟実務基礎	2	
	民事裁判演習	2	
	刑事裁判実務	2	
	実務刑事法総合	2	
	ワークショップ企業内法務	2	
	R&Wゼミ企業法務	2	
	対話型演習法曹倫理	2	必修
	対話型演習民事裁判実務	2	
	対話型演習刑事手続実務	2	
	法律文書作成演習Ⅰ	1	
	法律文書作成演習Ⅱ	1	
修得すべき単位数		93単位（既修者コースは第29条第3項，第4項又は第5項により修得したとみなされる単位を含む。）	

注1：全R&Wゼミから2単位選択必修